

インターンシップ 感動の11日間!!

8月19日から8月29日までの
11日間、サンアロー化成(株)さんと
共同開催で夏季インターンシップ(就業体験)を行いました。

当社では2回目となる今回は全国各地から6名の大学生が参加してくれました。



学生達が着いた当日には、小木のアースセレブレーションを見学し、夜にはサンアロー化成(株)さんと、ホストファミリーのご家族と一緒に歓迎会を開きました。最初の3日間はホームステイをして、佐渡の人達との交流を深めてもらいました。

2日目からは実際に当社の仕事を体験して、仕事の厳しさや楽しさなどを学んでもらいました。慣れた頃には、佐渡が初めての学生達と佐渡観光をし、佐渡の歴史や伝統芸能、自然環境の美しさを見てもらいました。スケジュールの後半では、メインとなる「地域活性ビジネスプラン」の作成です。

ビジネスプランとは・・・地域の人に喜んでもらえるような新規事業の立案
学生は寝不足になりながらも、一生懸命考え、最終日には発表会も行いました。



心せわしい年の暮れ、みな様いかがお過ごしでしょうか。アイマーク環境(株)社長の村山です。日頃はひとかたならぬ御愛顧を頂き、大変ありがとうございます。当社では、今年も若手のチームが中心となって様々な活動を行ってまいりましたが、佐渡のみな様からご協力を頂き、お陰さまで素晴らしい成果を挙げる事ができました。来年4月には3人の新入社員を迎え、より一層の元気と明るさで頑張ってお返ししたいと思います。

 坂上泰代さん (東邦大学) 今回のインターンシップで自分に足りない所を明確にすることができました。私にとって非常に意味のある実りのある11日間でした。	 金城明日香さん (沖縄国際大学) 自分自身で現場を体験し、そこから得られるもののが大きかったです。佐渡の海は沖縄と違い澄んだ群青をしていてきれい! (来春入社予定)	 相原更紗さん (鳥取環境大学) 自分ができるところを職場で懸命に行き、それぞれが補って支えあって生活できているのだと感じることができた。	 大澤陽樹さん (東京大学) 途中参加ではあったが、いろいろ考える事が多かった。このインターンシップの経験を武器にして、今後も頑張っていきたい。	 佐々木理奈さん (早稲田大学) ビオトープ作りのボランティアや経営者との意見交換会等、よい経験をしてとても勉強になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。	 山崎洸一さん (鳥取環境大学) ホームステイではおいしい料理だけでなく、温泉にも連れて行っていただき大感激でした!佐渡の人達はとても心が暖かく、癒されました。 (来春入社予定)
---	---	--	---	--	---

現場実習風景

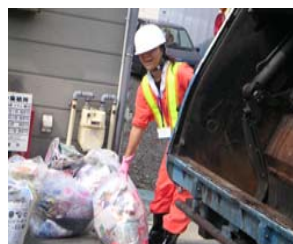
当社における業務を実際に体験してもらいました。暑い中、つなぎを着てみんな真剣!汗だくで作業しました。



し尿汲取り業務



お宅かたづけ隊業務



ごみ収集業務

ビジネスプラン立案中

リーダーを中心に、いろいろな意見や議論が交わされました。



最終プランの発表

佐渡観光

相川、尖閣湾
遊覧船シャーク号に乗って

ときの森公園にて



アイマーク環境の社員と一緒に、インターンシップのお手伝いをしてくれた本間さんと郷州さんです。毎日の日報集めやビデオ・写真撮影などいろいろな事をさせていただきました。



郷州 倫子さん
新潟大学



本間 至さん
大東文化大学
(来春入社予定)

バーベキュー & 修了式



ハードスケジュールだった11日間を耐え抜いた学生全員に社長から賞状が手渡されました!

最終日には、サンアロー化成(株)さんと合同でバーベキュー大会。インターン生だけでなく、ホームステイ先のかた方にも参加いただき、楽しく盛り上がりました。最後は修了式。そして、それぞれの思いを胸に・・・



別れはつらいけど笑顔で!今度は友達と遊びに来てね。

学生の皆さんが、ひまわりの種をまいてくれました

しまみらい振興機構の井上さんから頂いた「夏りん蔵」の種です

8月28日

業務終了後、学生達が協力して種をまき、構内のすみに小さなひまわり畑ができました。



9月中旬

芽が出てきました。8月末に植えた種が芽を出すとはびっくり!



10月中旬

ついにひまわりの花が咲きました!このひまわりの種が、バイオディーゼル燃料の原材料になるのです。



御礼

共同で開催して下さったサンアロー化成(株)のみな様、学生を温かくもてなして下さったホストファミリーのみな様、学生にいろいろご指導くださった佐渡市、NPO、経営者ほか多くのみな様、ご協力ありがとうございました



アイマーク環境(株)はこんなこともしています

指定管理業務により、公の施設の有効活用を実現しています。
現在、島内2ヶ所の施設を管理運営していますが、今回は畑野の野球場についてご紹介！

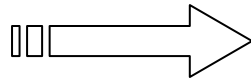
去る8月5日、わが社が指定管理している施設・サンスポーツランド畑野にて、新潟アルビレックスベースボールクラブ vs 石川ミリオンスターズのリーグ戦が行われました。試合当日は天気にも恵まれ、小・中学生や小さなお子様を連れたご家族など大勢の観客でにぎわいました。選手の方々も声援に応じてくれ、大変白熱した試合展開となりました。



また、ボランティアの方々の協力もあり、佐渡にいながらプロ野球の観戦を楽しむことができました。ありがとうございました！

試合終了後、選手達との交流会があり、参加した社員T氏が後藤(前)監督からのサインをいただきました！

それがコチラ



ボランティア活動

わが社では、地域が主催するボランティア活動にも参加させていただいております。今回は、今年の夏インターンシップ生も参加した、清水平でのトキのビオトープ作り(餌場作り)に参加しました。

午前中はまず、田んぼに水を引くために側溝の掃除をし、それから田んぼを耕す作業。

お昼はトキどき応援団の方が作ってくださったおいしいおみそ汁をいただきながら、トキについてのいろいろな話を伺いました。

午後からはトキの餌場となる田んぼの、石の掘起こし作業をしました。

佐渡島民の夢だったトキの野生化に向けての放鳥がいよいよ来年、実現します。楽しみですね！



作業前。枯れ草や土に埋もれていた側溝。



作業完了。側溝がはっきりと現れました。水が勢いよく通り、田んぼに流れ込みます。

のぞいてみよう！ バイオディーゼル燃料

アイマーク環境では、佐渡島内の事業所・一般家庭の皆様から回収した廃食油をリサイクルし、精製されたバイオディーゼル燃料を自社の業務車両や提携企業の車両に、軽油の代替燃料として使用し、CO2の排出削減に貢献しています。

なぜ、バイオディーゼルは環境にやさしいの？



それはね。

廃食油に含まれる二酸化炭素は、もともと植物油の原料の植物が大気中から吸収したものなんだ。だから燃やしても、発生する二酸化炭素はその吸収量と相殺されるから、大気中の二酸化炭素の全体量は増えないんだよ。それからね。軽油に比べ黒鉛の排出が1/3以下になり、硫黄酸化物の排出が大幅に減少するから、環境にやさしいんだっっちゃ！



この油を使用して車を走らせると排気ガスが、な！なんと！揚げ物をしているかのような、とてもおいしそうなお匂いを放ちます。市民の皆様はもうお気づきでしょうか・・・？



平成19年4月から稼働している精製施設。回収してきた廃食油を一日約200ℓ精製しています。



車輻には、このようなステッカーが貼ってあります。

編集後記

最後までお読みいただき、ありがとうございました。仕事の合間や、業務終了後、メンバーで集まって編集してきました。正直「やっとできた～」という感じです。しかし、まだまだご紹介しきれないところもあります。これからもお伝えしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願います。次号も予定していますので楽しみにしてくださいね。

発行元:アイマーク環境(株) TEL:27-2623
社内活性プロジェクトチーム「ぼぼたん」

